

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域行事に出来るだけ多く参加できるようにする。	気候の良い時に外出、散歩、地域の行事に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者おひとりお一人の体調に考慮しながら無理のない参加をする。</li> <li>・小規模化機能施設のレクリエーションにも積極的に参加する。</li> <li>・運営推進会議に参加し、地域のことに耳を傾ける</li> </ul>	6ヶ月
2	24	入居者のこれまでの生活歴を職員全体で把握し、情報を共有する。	ご本人の望まれる、楽しいと思える環境を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の得意分野、不得意分野の理解に努める。</li> <li>・レクリエーションの作業等おひとりお一人のできることを見つけて、行えるように支援する。</li> </ul>	6ヶ月
3	26	現状に沿った介護計画の作成をする。	職員全員で介護計画の情報を共有し、統一した介護や支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員で介護計画の情報共有をして統一し充実した介護を行う</li> <li>・介護の手技など、個人差のない寄り添える介護に努める。</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。